

# あ山ながるき城の

歴史トレッキングガイド

## こじょう 古城山城跡 トレッキング

毎年地元の小学生が登る山

古城山  
544m

S → 片道(1時間)コース

S 旧信濃川田駅  
↓約15分 約30分  
登山口

8号古墳  
↓約10分  
本丸跡



②本丸跡手前堀切 ▶急坂にはロープが設置されているので、注意して登って。



③本丸跡 ▶登りきると広いスペースが広がっている。



④本丸跡からの眺望 ▶善光寺方面や、若穂エリアが見渡せる。春山城や霜台城がある若穂太郎山もよく見える。



⑤堀切 ▶本丸跡奥には深い堀切が確認できる。



天文年間(1532~1555)に武田氏が築いた砦といわれている。また一説には川田氏の城ともいわれている。本丸は平坦な台地となっており、周囲を囲むように郭と堀切が続いている。



長野市若穂地区の川田にあり、ふもとは千曲川の「関崎の渡し」や北国街道脇往還松代通り(通称・谷街道)の川田宿がある。廃線となった長野電鉄屋代線の旧信濃川田駅からスタートすると、街道の雰囲気を楽しみながら上り口へ行くことができる。

(山の名称について、ここでは、地元・川田地区で読まれる「こじょう」としています。)



①川田宿 ▶かつて栄えた宿場町の雰囲気が感じられる。



### アクセスマップ



ながの山城あるき  
トレッキングガイド  
ウェブサイトはこちら

